

受彰おめでとうございます

市長表彰に功労者5名きまる

表彰式は11月1日・富士市農協会館ホールで

富士市表彰条例にもとずいて、昭和52年度の被表彰者5名が次のとおりきまり、来る11月1日午前10時から富士市農協会館ホールで晴れの市長表彰式が開かれます。

この表彰は、市長が毎年11月1日市の自治進展や教育文化、産業、社会福祉、保健衛生などに多大の功績

があった人を功労するものです。選考にあたっては、表彰審査委員会で十分に審議し、その結果、52年度は教育文化功労に市内 松新田 351番地の3飛奈剛氏(84才)と、市内錦町1丁目15番7号、県議、渡辺巖氏(71才)がえられ、産業功労には、市内上横割74番地、会社々長、川口清俊氏

(63才)、保健衛生功労に市内中野165番地の35、大富士病院長、荻野新六氏(68才)、善行には、市内大淵2892番地の2の2、料理仕出し業、小笠原実男氏(63才)の5名の方が表彰を受けることになりました。表彰される各功労者の功績内容は、次のとおりです。

教育文化功労



飛奈剛さん
(松町・84才)

大正2年に小学校訓導とし奉職以来32年有余にわたり、次代を担う子弟教育の実践者として、市内の各小学校長などの要職を歴任されるとともに、富士地区学校生活協同組合専務理事として地方教育行政の振興につくされ、更に市史編さん委員として郷土の歴史と文化の伝承につくされた。

教育文化功労



渡辺巖さん
(錦町1・71才)

大正15年に小学校訓導とし奉職して以来、46年有余の長きにわたり子弟教育の実践者としてつくされ、その間吉原市立第一中学校長吉原市教育長、富士市教育長の要職にあって、戦後の新しい教育制度の推進と義務教育環境施設の整備、教職員の資質向上につとめられるとともに、県立新設高等学校の誘致など地方教育行政の振興につくされた。

産業功労



川口清俊さん
(上横割・63才)

昭和5年以来、47年の長きにわたり、木材工業の発展に尽力され、その間、静岡県木材協同組合連合会理事長をはじめ、各種業界の役員並びに富士商工会議所会頭等の要職を歴任されるとともに、田子の浦港の築造と機能整備による輸入外材の安定供給につとめられるなど、地域産業経済の伸展につくされた。

保健衛生功労



荻野新六さん
(落合町・68才)

昭和9年以来、43年有余の長きにわたり、精神科医療に従事され、医師、患者家族それに地域社会を一体とした開放治療、生活療法の実践をつづけるとともに静岡県精神障害回復者社会復帰施設「富士ばら寮」初代運営委員長として、患者の社会復帰とその援護につとめられるなど、医療の理想実現と市民の保健衛生の向上につくされた。

善行



小笠原実男さん
(中野町1・63才)

昭和28年以来、家族や親に恵まれない7人という多くの子供の里親となられ、家族ぐるみの協力のもとで、成人又は義務教育終了時まで、誠意と責任をもった養育と保護にあたり、薄幸な子供らへの灯として、人間愛に徹したまにみる篤行をつづけてこられた。